

玉川中学校では、3つの視点で学ぶ力を向上していきます。

授業の組み立て

- ・「課題の提示、グループ・ペア学習、まとめ・振り返り」の学習スタイルを実践します。

学習端末の活用

- ・各教科で学習端末を活用して友達の考えと比べたり、新たな考えを創造したりします。

授業の工夫

- ・課題解決に向けて学習端末で自分の考えを発信したり、振り返りで自分の学びを発表したりします。

「つながり学習」の充実

- ・教科学習の知識を活かして、スクールESDくさつ「つながり学習」に取り組み、同じ課題に関心をもった生徒同士が実践力を育みます。
- ・地域の人と協働して、自己有用感を高め、意欲的に学習に向かう姿勢を育成します。

基礎学力の定着

- ・「学習のしおり」で、どのように学ぶかを示します。
- ・予習や復習、定期テストに向けた学習計画を立てて、生徒が自己管理しながら学習に向かえるようにします。
- ・「100点突破プロジェクト」に取り組み、自己肯定感を高めます。

個に応じた学習の支援

- ・ステップルームを開設し、生徒一人ひとりに寄り添った登校支援・学習支援を行い、社会的自立と集団への適応の向上をめざします。

積極的な情報発信

- ・学校の取り組み内容を学校ホームページなどで地域や保護者の皆様に発信します。
- ・教育活動を保護者や地域の皆様に参観いただけるよう案内をします。

